

韓国における ランピースキン病の発生に伴う 防疫対策の徹底について

R8年7月13日に韓国において1年7ヶ月ぶりにランピースキン病が発生し、それ以降直近1ヶ月で新たに**8例**の発生が報告されている。

韓国におけるランピースキン病の発生状況

(2026年8月31日時点)

忠清南道

最新発生日：2026年8月7日
発生件数：1件
感染頭数：7頭

全北特別自治道

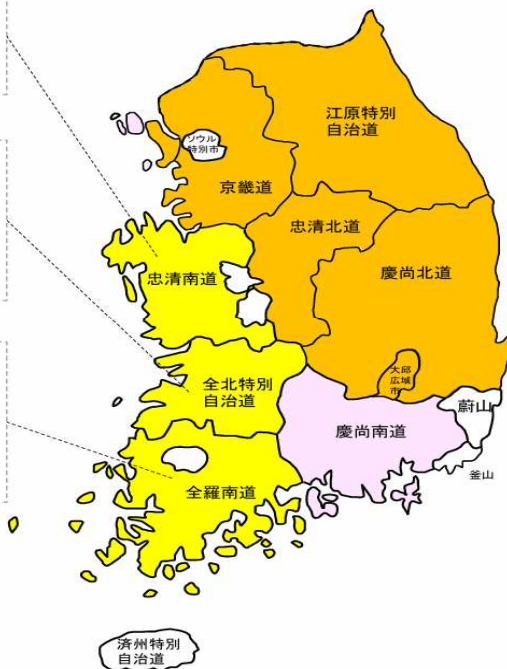
最新発生日：2026年8月26日
発生件数：3件
感染頭数：13頭

※ 2026年における初発日：7月10日

全羅南道

最新発生日：2026年8月21日
発生件数：5件
感染頭数：11頭

※ 2026年における初発日：7月31日



発生状況

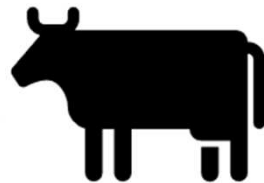
	発生件数	殺処分 対象頭数
2023年	107件	6,455頭
2024年	24件	304頭
2025年	-	-
2026年	9件	-

農林水産省動物衛生課

出典：韓国農林畜産食品部プレスリリース、
KAHIS(Korea Animal Health Integrated System)

■ : 2026年に発生が確認された行政区画
■ : 2024年に発生が確認された行政区画
■ : 2023年に発生が確認された行政区画

農場における 侵入防止対策をお願いします！

裏面も
チェック！

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで
電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728
夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018

<ランピースキン病>

ランピースキン病ウイルスによる**牛の伝染病**。主に、**蚊、ハエ、ダニ**の媒介による機械的伝播や、感染した牛の移動により感染が拡大します。感染した牛は、全身の皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の減少などの症状を呈し、**生産性に影響**を及ぼします。

<症状>

- ・発熱、鼻汁
- ・皮膚の結節
- ・泌乳量の低下
- ・リンパ節の腫大



疑わしい場合は
直ちに連絡！



<侵入防止対策>

- ・毎日の健康観察(早期発見・早期連絡・隔離)
- ・害虫の駆除(殺虫剤散布・粘着シート活用)
- ・清掃・消毒(整理整頓)